

緑のカーテン取り組み情報



お名前(ニックネーム)	緑のカーテン2年目さん (南アルプス市)		
育てた植物の種類	西洋朝顔(スターオブイェルタ、ヘブンリーブルー)、夕顔大輪、スナックきゅうり		
設置場所	住宅南側の窓辺		
カーテンの大きさ	高さ: 約 2.7 m, 幅: 約 3 m	取り組み年数	2年目

緑のカーテンの効果

家の南側から差し込む日中の暑い日差しが部屋に直接入ってくるのを遮り、室内の温度上昇を抑制することで、エアコンの使用を抑えることができました。猛暑日以外は午前中だけですが、窓を開けて自然の風を取り込むことでも過ごせました。また、エアコンを使用する場合でも設定温度は28 ~ 29 で、十分涼しく過ごすことができました。

育てる際の工夫・苦労

今年も地植えで育て始めましたが、6月に病気が発生し生育が悪くなってしまったので、途中からプランターに新しく苗を植え直して消毒も行いました。昨年度の取り組みでは、カーテン状(横に広がるように)に育てることに苦労したので、その反省を生かして摘芯やツルの誘引をこまめに行いました。その結果、昨年度よりもカーテン全体の葉の茂り方にむらがない、バランスが良いものができました。

また、エコな栽培方法を目指して水やりには水道水だけではなく、雨水タンクを設置して雨水を有効利用しました。

感想・楽しみ方など

朝だけでなく夕方にも花を楽しめるように、今年は夕顔も混ぜてカーテンを育ててみました。朝は、鮮やかな紫色や青色の花が咲き、夕方には大きな白い花が咲くなど、葉の緑色と合わせて視覚的な癒し効果が楽しめました。

その他にも、今年は収穫を楽しむためにスナックきゅうりでミニカーテンを育てました。スナックきゅうりは、摘果も消毒も不要で栽培に手間がかからないので、初心者の人にもお勧めです。